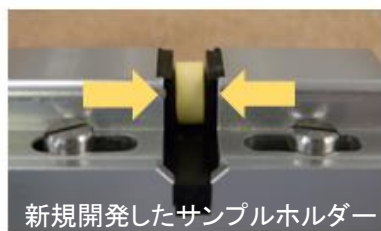


TS-10型錠剤スライサーを用いたサンプルカット

TS-10型錠剤スライサーは医薬品錠剤の広い面における断面出しを可能にしました。サンプルの固定方式を新規に検討・開発し、サンプルの逃げ、割れ、切断面の荒れなどを克服しました。サンプルの切削角度は70-90°で連続稼働が可能です。



- ①サンプルをホールドし、TS-10にホルダーをセットする



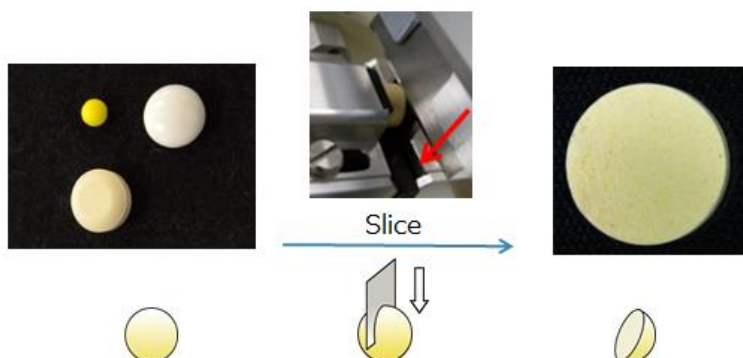
- ②サンプル移動調整つまみでサンプルの位置を調整



- ③レバーを素早く押してカットする



錠剤・球状サンプルの切断イメージ



TS-10での切断面（平錠剤）



Master's Memo

- ・転がりやすい円形錠剤、球形錠剤の固定が可能です。
- ・サンプルの引きずり、切削痕、クラックなどが抑えられた、良好な平滑面が作成できます（但しサンプルによっては片面は崩れます）。
- ・分光分析法を用いた断面の成分分布イメージング測定などが可能となります。